

初代石巻市長に

土井喜美夫氏が就任しました

石巻地域1市6町の合併にともなう石巻市長選挙が4月29日に行われ、即日開票の結果、土井喜美夫氏が初代石巻市長として誕生しました。



就任のごあいさつ

このたび、多くの市民の皆様から熱烈な支援をいただきまして、新たな「石巻市」の初代市長に就任いたしました土井喜美夫でございます。

このたびの広域合併は、新しい街「石巻」を作るスタート地点に立ったところであり、できるだけ早い機会に一体感を醸成できるように街づくり、そして合併いたしました旧1市6町の願いをくみ取りながら、心ゆさぶられる街を創りたいと考えております。

今、私は「手をつなぎ心ときめく石巻」の将来像に向け、その使命の重大さを感じ、身の引き締まる思いでいっぱいでありますと同時に、市民の皆様のご期待に応えるべく、市政の公正かつ効率的な運営と、市政発展のため、全力を傾注する決意であります。

私のこれまで終始一貫した街づくりの基本姿勢は、「市民の視線・視点」であります。

今回の選挙で市民の皆様により「マニフェスト」をお示しておりますが、「市民一人ひとりが手を取り合い、心にとぎめきを感じられる街」を目指したいと思っております。そのためには、三つの基本理念を掲げております。

まず、第一番目には、明るく「快適・幸福」であります。これは、先人から引き継いだ豊かな自然と共生し、誰もが笑顔で安心な生活を送り、幸福を実感できるまちを創ることであります。

第二番目としては、楽しく「協働・創造」であります。これは、市民が街づくりの主役となり、みんなが参加し、みんなで作る創造力に満ちたまちを創ることであります。

第三番目としては、元氣よく「個性・活力」であります。これは、歴史と文化・自然と産業、そして人が輝く地域の個性を活かし、調和のとれた活力あるまちを創ることであります。



これらの実現には、簡素で効率的な行財政運営が必要であり、「あれもこれも」の時代から、市民の視点を十分に踏まえた、「あれかこれか」の時代であります。

地方として自治を確立するためには、何をどのようにすればいいのか、そのような基本に立ち、真の地方自治実現のためには、情報公開の徹底と市民の英知をお借りしながら、「額に汗した者がいずれば報われる」そんな圏域が一体となった「石巻市」の実現を目指して全力を傾注してまいります。

宮城県第二の都市、17万人都市となりました石巻市として、次の世代に責任と自信を持って立派な街をつくりまして引き渡すため、市民の皆様のご理解とご協力をいただき、全力を尽くしまして市政に取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。

石巻市長 土井喜美夫



加藤亜希子さん
(錦町・幼稚園教諭)

笑顔あふれる 街づくりを

少子化の中、子ども同士つな
がりが少なくなり、環境の変
化を感じています。
私たちの園では、未就園児を

対象とした集会を行っています。
親子で楽しく、また気軽に参加
できる場が必要とされ、親・子
の知り合う場が求められている
のだと感じました。共働きをし
ている家庭に対し、子どもを受
け入れる体制や預ける時間など
子育て支援の充実と地域とのつ
ながりを持ちながら子どもたち
がたくさんの人たちと触れ合い、
いろいろな経験ができる環境を
つくっていくことが大切だと思
います。
子どもや家庭、石巻市が笑顔
あふれる街にしていきたい
と願っています。



高橋 頼雄さん
(雄勝町・硯販売)

ひと・モノを活かして

新しい市長、市議が決まり4
月1日に合併した新生石巻もい
よいよ本格スタート！まずは
広くなった石巻市をバランスよ
く運営していただきたい。合併

の根本であるコストの削減は当
然ですが、地域にとって本当に
必要な事項は積極的に推進して
ください。そのために様々な
ジャンル・年代・地域の人々の
話を数多く聴き情報を分析して
ムダなく人・モノを活かしてみ
てはどうですか。米、野菜、魚
介、畜産品、果実、伝統工芸、
伝統文化、北上川、金華山、リ
アス式海岸などすべてが日本で
トップクラスの逸品です。単品
でよし、組み合わせてもよし。
これだけのオイシイ素材があれ
ば楽しいでしょう、市長さん。
腕の見せ所ですよ！



新市長に 期待しています

平等な市政の実行を



佐々木大造さん
(桃生町・農業)

新石巻市として新たな一歩を
踏み出しましたが、市民として
不安な面もあります。合併前か
ら「合併したら、事業などは旧
石巻市中心で、周辺地域には予
算が回ってこないのでは？」と

いった不安な声を幾度となく耳
にしました。対等合併であるに
もかわらずそのような不安を
持っているのは、やはり大きな
まち「石巻市」と「その周辺地
域」といった昔からの固定概念
が残っているからではないで
しょうか。
新市長には、ぜひ、どの町が
抜けても合併はなり得なかった
と考え、誰もが納得する平等な
市政を実行していただきたいと
思います。また、各地区相互の
連携によりさまざまな可能性を
引き出し、さらなるまちの活性
化を期待しています。

一緒に夢のある 街づくりを



武山やすゑさん
(釜谷・スーパー店員)

雨の日も風の日も街頭に立つ
て市民に声がけをされてきた市
長さんですから、きつと夢のあ
る街づくりにご尽力されていく
のだらうと強く期待しています。

「若い世代の人たちが地元
残って働くことができる街」、
「どのどんな地域であっても
平等な行政サービスが受けられ
る街」、「私の大好きな子ども
たちが安心して学べる街」どうか
そんな街を目指していただけた
らと願ってやみません。
今までも、そしてこれからも
私は河北の大川を心から愛して
います。それと同じように新石
巻市を愛していくつもりです。
微力ながら、私もこの地で私
ができることに力を尽くすつも
りです。市長さん、一緒に頑張り
ましょう。